

日本母親大会 in 高知

高知高退協もがんばってます



交通係に奮闘 土居さん(左) 結城さん(右)



開会宣言する畑山さん



参加しました! 笹岡さん(左) 叶岡さん(右)



受付係に奮闘 松本さん(左) 池上さん(右)

俳句

惨劇

西村雅人

霧の向こうから
見上げるほどの巨大な山が
ふいに輪郭をあらわした
それは半透明にそびえ立っていたが
次の瞬間 霧の中にかくれた
あれはアブラハムが
息子を神に捧げようとした山ではなかったか
「お父さん、火とたきぎはありますが」
「わが子よ、それは神様が用意してくださるだろう」
そのとき子供は知っていたのだらうか
父が自分を殺そうとしていたことを
神が命じるなら
愛する者を殺せるものなのか
神とは、そういうものなのか
沖繩の洞窟で
泣き声をあげる赤ん坊を殺した親がいたという
敵に殺されるくらいなら
せめて愛する者のお手か
神は、そこにおられたか
気がつくといつのまにか霧が晴れていて
雲間からは陽がさし始めていた
あはれ山はもうなかつた
なかつたのかもしれない

短歌

「短歌九条の会こうち」発足三周年

田上悦子

九条を守り生かせとこの三年戦に抗う短歌の輪広がる

「モリカケ」も「うそあべあそ」の回文も笑える域越す「民無いが代」

深き藍淡き青あり紫陽花は水の器となりて滴る

(紫陽花は英語でハイドランジア、せとはギリシャ語で意味は「水の器」)

反核平和コンサート

山本晶子

見る人と演じる人の一体感 反核平和コンサートよき

しやあしやあと嘘つき放題の安倍首相に困をまかせていと情けなし

書類の山かきわけ整理し八月の行事予定はようよう整う

高退協読書会

叶岡淑子

発足から二十八年営々と高退協のひとつの歴史

八月のテーマは百歳人生論 こもごも語る新入りの吾七

(第167回、五木寛之「百歳人生を生きるヒント」)

十月は「サル化」してきた人間社会 耳澄ませたいゴリラの声に
(山極寿一「ゴリラからの警告」人間社会、ここがおかしい)、11日14時於ムトー荘

俳句

花蘇鉄の四季

M・Y

ひたすらに何を訴えせみしぐれ
公園で遊ぶ子ら居く夏木立
被爆者の祈り届かぬ原爆忌
ひたすらに猛暑過ぎゆく時を待つ
八月の海美しく哀し過ぎ

川柳

帆傘抄

小澤 幸泉

終戦のその日暑い昼下がりに
七十余年神の支えと妻の鞭
孫五人あと三人は生まれそう
夢いっばい両手両足両カバン
そうですすね次の一步を踏み出そう
主のみ手に委ねて何も残らない
書き終えてやっと睡魔が訪れる
息継ぎをおちらこちらに置いておく

夏季学習会のお知らせ

○日時 9月28日(金) 14:00~18:00
○場所 高知城ホール 2F会議室
○講師 上岡積さん(山の会海外旅行の記録より)
池上園さん他(県下子ども食堂の取組み)
内容の詳細は、後日チラシでお知らせ
します。
○学習会終了後、恒例の懇親会を行います。
*今夏は、高知で全国規模の集会在り予定されていることを考慮し夏季学習会の日程を1か月遅らせる
こととしました。

近況報告を募集 します!

一言でも構いません。
会員相互をつなぐネット
ワークです。「今こんな
ことを」「今こんな思
い」「みんな元気かな」
なんでも一言
10月31日締め切り。

12月発行予定。
機関誌「こたたいきょう」
39号編集委員会まで、同
封のハガキで送って下さ
い。